

業の野焼きを認めていたわけで、ただ今回県は野焼きをなるべくしないようにと要請を出しています。徹底するのであれば、対策を農家にきちんと示さなければ現実的ではないと思います。市当局は国や県に対して、農作業の野外焼却で放射性物質がどの程度飛散するのか問い合わせしており、回答を得た上で早急に対策をとると述べており、この委員長報告のとおり一部採択に賛成します。

#### 反対討論

この請願の趣旨は野焼きによる子どもへの被害を心配する内容であります。県も市も基本的には自粛の方向で動いていると思います。また請願書の中には万が一野焼きに出会った場合には、そこを通る際にマスクを着用して極力被害を避けるような指導をしてほしいというのがこの1項目に掲げられております。どう対策を講じるかは市或いは農業団体や関係者が一丸となって、努力をしてみるべきだと思いい、請願の趣旨を了とし全部採択すべきであり委員長報告に反対します。

#### 賛成討論

一部採択に賛成といいながらも、ほとんど稲わらや草を焼却しなさいということではないというのは

当然わかんと思います。議会として請願採択するのは簡単ですが、例えば稲わらを減反の田んぼに保管することになると、その後の対策が見えないこともあり、そんな生優しいものではないと思います。自粛するのは当然だと思いますが、一部採択に賛成します。

#### 請願第21号

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業の継続を求める請願（教育厚生常任委員会の審査結果【採択】に対する討論）

#### 反対討論

子宮頸がんワクチンにはアジュバンドという免疫増強剤が添加されており、脳機能の一部を破壊してしまう危険性があると言われております。また\*HPVに感染するとワクチンの効果はなく、逆に感染した方の子宮がんの発生率を44%ほど押し上げるといふ報告も出ております。ワクチン接種による死亡例が報告されており、明確なワクチン接種との因果関係がないということではありますが、気になります。今回の緊急促進事業から定期接種に向かうという流れがあると思っております。

\*HPV：ヒトパピローマウイルス(Human papillomavirus:HPV)はパピローマウイルス科に属するウイルスの一つ。ヒト乳頭腫ウイルスとも言われる。パピローマまたは乳頭腫と呼ばれるいぼを形成することから名付けられた。

#### 賛成討論

子宮頸がんをはじめ、子どもの細菌性髄膜炎を予防する計3ワクチンは予防接種法の定期接種に位置付けられておらず、本来は自己負担でありましたけれども、予防接種の有効性などから今年度の国の補正予算で3月までの制度が作られておりました。これらのワクチン接種は、それぞれ3回から4回の接種が必要で、数万円の費用がかかるために、助成の継続を求める声が強まっていたものですけれども、最近になって厚労省はこれ等の公費接種を来年度も続ける方針をようやく明らかにしました。しかし、事業継続が明らかになつたのはよいことでありますけれども、請願書にもありますように、定期接種化までの安定的な事業継続が重要であり請願に賛成します。

#### 反対討論

ワクチンの接種については、慎重にやるべきで、ワクチンを打つことによるリスクと効果を比較し、

子どもと保護者がしっかり認識した上で接種するのが基本だと思います。全額補助という形を含め事業継続することに対して、かなり危機感を覚えることから反対します。

#### 請願第22号

大震災で疲弊した地域経済復興に水を差す消費税増税の中止を求める請願（総務常任委員会の審査結果【不採択】に対する討論）

#### 反対討論

消費税が実施されて以降も、医療や年金などの社会保障は悪くなるばかりで、国の財政赤字は膨らむ一方で、そもそも所得の低い人ほど負担が重い、暮らし破壊税で社会保障財源としてはもつともふさわしくない税金であります。増税は価格転嫁が困難な中小企業にしわ寄せが行き、納税資金の確保に苦慮している中小企業の資金繰りが更に厳しくなり、滞納件数の増加を招きかねないと危機感を表明しております。国民の暮らしや家計、地域経済を守るために消費税の増税をきっぱりやめるべきと考え、原案に賛成し委員長報告に反対します。

#### 賛成討論

国と地方の長期債務残高は既に